レジ袋削減にご協力下さい

~レジ袋有料化のご協力のお願い~

環境問題解決の第一歩

海洋プラスチックごみ問題を含めた環境問題が深刻さを増しています。

政府では環境問題解決に向けて様々な施策を実施、検討しています。

“レジ袋削減”もその一環です。

できるだけ無駄なレジ袋を少なくし、環境問題解決の一歩になるよう、皆様のご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

レジ袋有料化 2020年7月1日スタート

ただし、前倒しで有料化することを推奨しています。
売値については各事業者様のご判断にお任せします。

環境性能が認められる以下の袋への転換にご協力をお願いします。
以下の３点については、法令に基づく有料化の対象とはなりませんが、
あらゆるレジ袋を有料化することにより過剰な使用を抑制していくことが基本です。

プラスチックのフィルムの厚さが50マイクロメートル以上のもの

繰り返し使用が可能であることから、プラスチック製買物袋の過剰な使用抑制に寄与するためです

50μm↑

海洋生分解性プラスチックの配合率が100%のもの

微生物によって海洋で分解されるプラスチック製買物袋は、海洋プラスチックごみ問題対策に寄与するためです

バイオマス素材の配合率が25%以上のもの

植物由来がCO_2総量を変えない素材であり、地球温暖化対策に寄与するためです

消費者向け　レジ袋有料化お問合せ窓口 0570-080180

事業者向け　レジ袋有料化お問合せ窓口 0570-000930

経済産業省 レジ袋有料化に関するHP　https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag_top.html

財務省　厚生労働省 ひと、くらし、みらいのために Ministry of Health, Labour and Welfare　農林水産省 MAFF　経済産業省　環境省 Ministry of the Environment

レジ袋有料化のお知らせ

2020年7月1日（水）より
レジ袋が有料になります。

紙　袋（大）…２０円
紙　袋（小）…１０円
ﾚｼﾞ袋（大）…　５円
ﾚｼﾞ袋（小）…　３円
（税込）

※ﾚｼﾞ袋は課税対象商品です。

お客様のご理解ご協力のほど、
よろしくお願い申し上げます。

木曽駒高原カントリークラブ